

インパクトパフォーマンス報告規範 パイロット・プログラムのご案内

インパクト志向金融宣言と協働でインパクト・パフォーマンス報告規範に係るパイロットプログラムを2024年11月より以下のとおり行います。非上場アセットクラスを中心にGP、LP、独立した検証サービスを提供している皆様による参加を想定しています。

【目的】インパクト・パフォーマンス報告規範についての理解を深め、参加者間で学びあうこと。報告規範の段階的な活用について検討すること。

【期間】2024年11月より2025年12月まで、隔月開催（90－100分を想定）

プログラム（案）※内容は変更となる可能性があります

第1回（12/2）	キックオフ、規範概要及び参加者の現状の取組み等
第2回（2025年1月）	規範 第1章：投資家の概要とインパクト・テーゼ 第2章：インパクト・マネジメントプロセス
第3回（3月）	規範 第3章：インパクト・パフォーマンス（投資先によるデータの取扱い）
第4回（5月）	規範 第3章：インパクト・パフォーマンス（投資家の貢献及び意図しないインパクト・ネガティブインパクトの取扱い）
第5回（7月）	ステークホルダーの声の反映 ポートフォリオレベルへのデータの統合
第6回（9月）	規範 第3章：インパクト・パフォーマンス（成果分析）
第7回（11月）	規範 第4章：ガバナンス 第5章：ケーススタディ
第8回（12月）	プログラム総括・今後のアクションプラン等

- ・ 欧米でのプログラムとはどういう関係がありますか？
 - ・ 本プログラムのレクチャー部分は、本年9月より北米、ヨーロッパ、アジアで開催される9か月にわたるウェビナーと同一の内容を日本語で行います。加えて、北米及びヨーロッパでの議論内容の概要を紹介します。
- ・ 参加費はいくらですか？
 - ・ 参加費は無料です。
- ・ 全てのセッションへの参加は必須ですか？
 - ・ 一定のインプットの後、参加者が共に学びあう場として設計されています。参加の義務はありませんが、最大限活用するために、できるだけ複数回参加されることをお勧めします。
- ・ オンラインで参加することは可能ですか？
 - ・ 第1回、第5回及び第8回は対面開催、残りのセッションはオンラインとなる予定です。
- ・ 機密情報の取扱いは？
 - ・ 参加者は、フィードバックを受ける目的で自身が希望しない限り、いかなる情報も共有を強制されることはありません。
- ・ プログラムに参加をしたら規範に従うことが義務になりますか？
 - ・ 規範に沿った報告書の発行は、複数のレポートサイクルにわたって何年もかかる可能性があるため、本プログラムに参加するすべての組織が、初期から規範に沿ったものを作成する必要はありません。

